２０２７年度　医学部医学科（地域枠コース）の入学定員増等について（予告）

本学医学部医学科「学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科地域枠コース）」における募集定員については、２０２６年度入学生までで終了することを条件に、文部科学省及び厚生労働省から認可された暫定的な臨時定員でした。

このたび、国から示された「令和９年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について」に基づき、地域枠について関係各県と協議した結果、臨時定員（岡山県１人、広島県２人、兵庫県２人）の増員計画を文部科学省に申請いたしました。また、一般選抜（前期日程）の募集人員３人を、学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科地域枠コース）【岡山県】に変更し、以下のとおり募集を行う予定です。

この計画は現時点での予定であり、今後、文部科学省による審査結果やその他の要因によっては内容の変更があり得ます。

医学部医学科地域枠コースの募集人員（予定）

岡山県：４人（うち１人：臨時定員増員申請中）

広島県：２人（臨時定員増員申請中）

兵庫県：２人（臨時定員増員申請中）

２０２７年度学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科地域枠コース）を次のとおり実施する予定です。なお、詳細については、「学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項（医学部医学科地域枠コース）」として、２０２６年１１月上旬に本学ホームページにて公表する予定です。出願を予定されている方は、必ずこの募集要項を確認してください。

Ⅰ　出願資格

次の（１）～（３）のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できるもの

（１）志望する各県の出願要件を満たし、かつ卒業後は当該県内での医療に従事する強い意志がある者で、各県が貸与する奨学金を在学期間中に受給することに同意するもの※

（２）令和９年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（次表参照）を受験する者

（３）出身学校長（高等学校長等）が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者

※この学校推薦型選抜に出願し、合格した後に、各県からの奨学金の受給を辞退する場合には、入学を取り消す。

＜各県の出願要件＞

【岡山県】

次のいずれかを満たす者とします。

①　岡山県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者

②　岡山県以外の都道府県の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者で、出願時において本人又は保護者が岡山県内に居住しているもの

【広島県】

次のいずれかを満たす者とします。

①　広島県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者

②　広島県以外の都道府県の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者で、出願時において本人又は保護者が広島県内に居住しているもの

【兵庫県】

次のいずれかを満たす者とします。

① 兵庫県内の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者

② 兵庫県以外の都道府県の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を２０２４年４月から２０２７年３月までに卒業又は卒業見込みの者で、出願時において本人又は保護者が兵庫県内に居住しているもの

（注）岡山大学における保護者の定義は、次のとおりとします。

学校教育法第１６条に規定する「保護者」又は民法第８７７条に規定する「扶養義務者」のうち、現に出願者を扶養している者をいいます。

＜地域枠コース入学者の履行義務＞

【岡山県】

地域枠コース（岡山県）の入学者は、岡山県からの奨学金〔学費、生活費等に相当する額（年額２４０万円、月額２０万円）〕を在学期間中（６年間）受給するとともに、医学科を卒業し医師免許取得後は、義務年限期間（貸与期間の１．５倍の９年間）に、岡山県知事が指定する県内の医療機関に勤務しなければなりません。義務年限期間には、２年間の初期臨床研修（県内の大学病院又は県内の基幹型臨床研修病院が行う研修）、２年以内の選択研修（県内の専門研修基幹施設が行う研修及び県内のその他の施設が行う研修で知事が認めたもの）、５年以上の地域勤務（知事が指定する県内の医師不足地域等の医療機関での勤務）を含みます。なお、選択研修による義務年限期間の中断は２年間まで認めています。

岡山県が定める、このキャリア形成プログラムを履行することにより、貸与された奨学金の返還は全額免除されます。また、在学期間中には、将来地域で勤務するためのキャリア形成を支援するプランが適用されます。 当該プログラム等の詳細は、岡山県ホームページ（https://www.pref.okayama.jp/page/detail-113238.html）を参照してください。

【広島県】

地域枠コース（広島県）の入学者は、広島県からの奨学金〔学費、生活費等に相当する額（年額２４０万円、月額２０万円）、法定利率による貸付利息あり。〕を在学期間中（６年間）受給するとともに、医学科卒業後、貸与期間の２倍の期間（１２年間）以内に、必要従事期間（貸与期間の１．５倍の期間の９年間；この９年間には広島県内の公的医療機関等で実施する２年間の初期臨床研修を含みます）に、広島県内の公的医療機関等で医師として勤務し、かつ、必要従事期間の１／２の期間（広島県内の公的医療機関等での初期臨床研修の２年間を必要従事期間から減じて計算し、１年に満たない端数は切り上げるため４年間）について、中山間地域又は広島県知事指定の診療科（病理診断科・産婦人科）で勤務しなければなりません。なお、在学期間中は、広島県等が定める「キャリア形成卒前支援プラン」に基づく支援を受け、必要従事期間内は、広島県等が定める「キャリア形成プログラム」に沿って勤務を行うこととなります。

このキャリア形成プログラムを履行することにより、貸与された奨学金（利息を含む。）の返還は全額免除されます。当該プラン及びプログラムの詳細は、広島県ホームページ（https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/54/ishi-shougakukin.html）を参照してください。

【兵庫県】

地域枠コース（兵庫県）の入学者は、兵庫県が定めるキャリア形成卒前支援プランに参加し、兵庫県からの修学資金〔入学料（１年次のみ）・授業料等に相当する額〕を在学期間中、四半期毎に受給するとともに、医学科を卒業し、医師免許取得後は、兵庫県の正規職員として兵庫県が定めるキャリア形成プログラム（県養成医師キャリア形成プログラム）に沿って兵庫県知事が指定する医療機関に勤務しなければなりません。この勤務期間（２年間の初期臨床研修及び後期研修(卒後６～７年目に実施)を含む。）が９年間に達したとき、貸与された修学資金の返還が全額免除されます。当該プログラムの詳細は、兵庫県ホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/ishisyugakushikin.html）を参照してください。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学　科	教　科　・　科　目
医　学　科 地域枠コース	【大学入学共通テストの教科・科目】［6教科8科目］ 国語（『国語』） 地理歴史（『地理総合，地理探究』、『歴史総合，日本史探究』、『歴史総合，世界史探究』） 公民（『公共，倫理』、『公共，政治・経済』） } から1 数学（『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』） 理科（『物理』、『化学』、『生物』から2） 外国語（『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1） 情報（『情報Ⅰ』）

（注）　1　「地理歴史」・「公民」について、指定された教科・科目の中で複数受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目は必ず指定された科目の中から選択してください。

2　「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることになります。（重度難聴者などで「リスニング」を免除された方を除きます。）

Ⅱ　出願期間

２０２７年１月中旬から下旬頃

※大学入学共通テスト後に出願期間を設定する予定です。

Ⅲ　入学者選抜方法等

令和９年度大学入学共通テストに基準点（点数については、１０月下旬の学生募集要項で公開予定）を設け、基準点以上を得た受験者の中から、調査書・推薦書・志願所信書の審査、令和９年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して行います。

（1）①面接の試験実施日時及び試験場

試　験　日	教 科 等	時　　間	試　験　場
２０２７年1月３０日（土）	面　接	9時00分～	医　学　部

（注）　地域枠コース出願者には、上記に加え、各県による面接が実施されます。

②各県による面接実施日

岡 山 県	広 島 県	兵 庫 県
大学が実施する面接終了後に実施します。	２０２７年1月３１日（日）に広島県庁で実施します。	２０２７年1月３１日（日）にひょうご共済会館で実施します。

（2）本学の２０２７年度入学者選抜においては、大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。
（3）地域枠コースにおいて志望する県は、第1志望のみ認めます。
（4）１学校当たりの推薦者数は、特に制限しません。

Ⅳ　合格者発表

２０２７年2月１０日（水）１０時００分の予定